

平成 28 年度 環境事業報告書

環境を守り育てるまち しずくいし



岩手県雫石町

も く じ

環境基本計画の推進	1
環境推進会議を開催	2
太陽光発電設備等の維持管理	3
電気自動車充電器の維持管理 放射線量・放射性物質の測定	4
クリーンエネルギー導入者への補助	5
町民環境講座を開催	6
女性団体連絡協議会と環境を考える会を開催	9
小学生の水生生物調査	10
環境展（しずくいし産業まつり）	11
集団資源回収の奨励	12
ごみ集積所設置への補助	13
御所湖の清掃活動	14
保育施設での環境学習・図書館環境企画展	15
小学生の環境学習	16
中学生の国道清掃・花と緑のまちづくり	17
資源回収拠点の設置	18
油漏れ事故の対応・不法投棄	19
狂犬病予防集合注射・オオハンゴンソウの駆除	20

環境基本計画の推進

平成22年7月に策定した平成28年3月に環境基本計画を見直しました。望ましい環境像を目指すための方針として5つの基本目標を掲げ、施策を展開しています。



第1回環境審議会（平成28年9月27日）



平成27年度 環境事業報告書
平成27年度 栗石町環境報告書
栗石町環境基本計画【中間見直し版】

基本目標 1

健康で安全に暮らせるまちをめざして

生活環境の保全

基本目標 2

豊かな自然と共に生きるまちをめざして

自然環境の保全

基本目標 3

うるおいのあるまちをめざして

快適環境の保全と創造

基本目標 4

健康負荷の少ないまちをめざして

循環型社会の構築

基本目標 5

環境への意識の高いまちをめざして

環境保全への取り組み

環境推進会議を開催

町のごみ処理の現状とごみのさらなる減量化・資源化に向けた具体的な取り組み策について議論し、活発な意見交換がされました。(ワークショップ方式で実施)



第1回環境推進会議 (平成28年10月20日)



第2回環境推進会議 (平成28年11月10日)

推進委員の感想

- 行政、自治会等役割分担がはっきりしてきたと思った。モラルの問題等、自分も頑張ろうと思った。
- 各々の自覚(取り組み)が必要とされる部分もありますが協力しあって雫石が「きれいなまち」になるよう頑張っていたきたい。
- ワークショップ方式の会議の継続を!! いろいろな方の意見を聞くことができた。全ての人が発言できた。

太陽光発電設備等の維持管理

町では防災拠点となる役場庁舎等の太陽光発電設備等の維持管理を行いました。太陽光発電設備等の導入により電気料金の削減が期待できるほか、災害などが発生した場合、対策本部や避難所として機能するために必要な電力を供給することができます。



平成25年度設置実績		平成26年度設置実績		平成27年度設置実績	
役場庁舎	太陽光発電 20kw	中央	太陽光発電 15kw	御明神	太陽光発電 10kw
	蓄電池 15.4kwh	公民館	蓄電池 15kwh	公民館	蓄電池 10kwh
御所公民館	太陽光発電 10kw	西山	太陽光発電 10Kwh	町営	太陽光発電 表示装置
	蓄電池 9.9kwh		蓄電池 10kwh		蓄電池 15kwh
	屋内高所照明 10基				

電気自動車充電器の維持管理

道の駅雫石あねっこ駐車場には電気自動車用急速充電器 1 台を維持管理しており、町内の宿泊施設などにも設置されています。



放射線量・放射性物質の測定

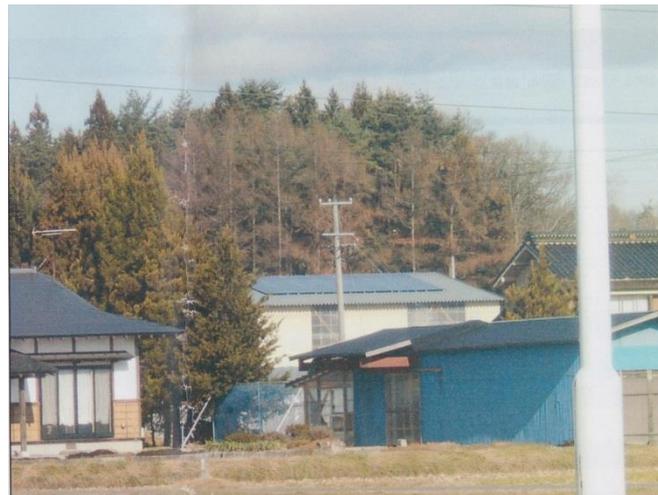
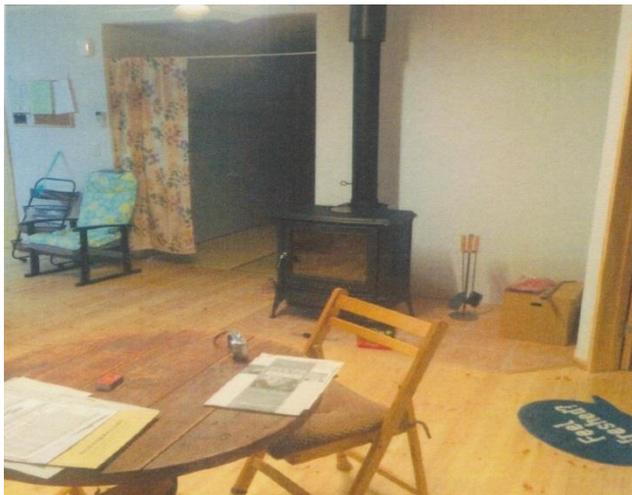
町では主に食品の放射性物質濃度の測定を無料で行っています。平成 28 年度は 363 件の測定を行い、国が定める基準値を超えるものはありませんでした。

また、年に 2 回主要公共施設の放射線量の測定を行っています。測定の結果、国が定める基準値を超える場所はありませんでした。



クリーンエネルギー導入者への補助

雫石町では太陽光パネルや薪ストーブなどを自宅に設置する町民に対して補助を行っています。今年度は31件の申請がありました。



平成28年度の実績		
種類	件数	補助金額
太陽光	18件	2,002,000円
薪ストーブ	13件	1,074,000円

ペレットストーブ導入者の声

● 灯油代より、燃料代がかかりません。灯油は外からいちいち運んでいましたが、今は、ペレットを部屋に置いています。

太陽光パネル導入者の声

● パネルを設置してから電気を使った量を意識するようになりました。夏場は思っていた以上の発電量でした。

薪ストーブ導入者の声

● 補助金がもらえるから、ちょっと高めの薪ストーブを買ってみました。使ってみると暖かさが長続きするし薪を使う量もかなり減って前のより断然いいです。

町民環境講座を開催

町民の環境への意識向上のために町民環境講座を開催しました。平成23年度から開講しており、今年度は16人が参加しました。

-第1回- 環境基本計画の概要と環境事業報告書、雫石町新エネルギービジョンについて開校式の後、かし和の郷などの町内施設を見学しました。



参加者の感想

- オオハンゴンソウの駆除の大切さを深く感じました。

-第2回- 町のごみ処理について～廃棄物の分類と一般廃棄物の講座、雫石町のごみ処理施設見学（滝沢・雫石環境組合ごみちゃんセンター・雫石リサイクルセンター）



参加者の感想

- 集められたごみがどのように処理されているのか、又経費はどのようになっているのか良く理解できました。
- 少しでもごみを増やさないようにしたいと思いました。
- ごみの分類の具体的な方法とその処理、リサイクルについて理解できました。
- 環境への気配り、雫石のごみの経費。様々なことが勉強になった。自治会でもできるだけ話してあげたいと思いました。

-第3回- 環境保全の取り組みについて
(岩手県環境学習交流センター アイーナ)



参加者の感想

- 日頃、気にしないエコ生活の大事なことを再認識させられた。
- 自分に何が出来るか温暖化を意識して生活していきたい。
- 日常、目に見えないエネルギーが手や足を使い発電できる装置がおもしろかった。とても良い勉強ができました。
- 今まで図書コーナーは見えていなかったのですが今日はフリーということだったので、時間をかけて見ました。様々な観点からの本が揃えられており、これからも時々見たいと思います。

-第4回- 環境報告会 (盛岡セイコー株式会社)



参加者の感想

- 工場全体が良く管理されていたし、産業廃棄物の管理処理にも十分気を配っていると思いました。
- 組み立て機械や工具まで自社生産とは思っていませんでした。すごかったです。
- 大変なことを当たり前に行っている。おもてなしに感謝ありがとうございました。
- 見学して大変良かった。環境にも十分に配慮していることが分かりました。



参加者の感想

- それぞれの料理につき、ていねいな説明があり良かった。
- カブの皮、大根の葉、大根てんぷらなど材料の利用に感心する。
- 普通は捨ててしまう野菜の皮も使用することに感心しました。
- 主婦感覚で分かりやすくいいお話しでした。

修了式を終えて～町民環境講座の感想～

- 見るところが多くて満足できました。特にソーラー発電は見ごたえがありました。
- 一般の人が立入ることのできない太陽光パネルを見学できた事が印象に残りました。
- エコクッキングは色々な料理があったにも関わらず、指示が良かったので手早くできてびっくりしました。
- 再度、盛岡セイコー工業を見学したいです。
- 行った事がない色々な所を見させて頂き、楽しかったです。
- なかなか出席できなかつたけれども、とても楽しかったです。

女性団体連絡協議会と環境を考える会を開催

本年度は、岩手県環境アドバイザーの高橋良和氏を講師に迎えて「環境に良いとは何か？」…「気付き」から「行動」へと題して講演をしていただきました。

町、女性団体連絡協議会、地域コミュニティー組織連絡協議会、業者、町民環境講座から33名の出席がありました。(平成28年12月14日)



女性団体連絡協議会の構成団体
婦人会
J A 女性部
商工会
母子寡婦福祉協議会
交通安全母の会



・・・自分で「気付き」、意識して「行動」することが大切・・・

出席者からの感想

- 旬のものを食べる。地元産の物を買って、残さず消費するよう心がけて生活していることがエコだった。考えながら、あたりまえのエコ生活をこれからも続けていきます。
- 資源に限度があるので、リサイクルできるものはリサイクルしたいです。
- 良和さんの親しみやすいトークとハイレベルの口笛は素晴らしかったです。心にぐっときました。環境って人にも物にも全てに優しく生きることなのですね。
- たいへん勉強になりました。各地区でも行った方が良い(4カ所)公民館事業などで。また、口笛も素晴らしかったです。雫石にも素晴らしい人がいるとわかりました。

小学生の水生生物調査

児童、生徒の環境に関する関心を高めるため毎年、町内河川を使い水生生物調査を行っています。今年度は3校が実施しました。(写真は上長山小学校の調査の様子)



雫石町立御明神小学校では、雫石川（竜川）の水生生物調査を平成15年から13年間実施しており、自然に親しみながら自然環境保全の大切さを学んでいます。

また、この調査のほか雫石川（竜川）や春木場駅の清掃、学校林保護（植樹等）などの功績により、平成28年度に岩手県から水と緑を守り育てる活動知事感謝状を受賞しました。

参加小学校
御明神小学校
上長山小学校
南畑小学校

環境展（しずくいし産業まつり）

10月29、30日に開催されたしずくいし産業まつりで、いわて環境学習交流センターと連携して環境クイズなどの出展を行いました。



環境クイズ



御所湖の清流を守るポスター展示



ピコピカの展示



環境DVDの上映

集団資源回収の奨励

町民、児童の環境意識向上と、資源の有効利用を図るため、町では集団資源回収奨励金を交付するなどごみの資源化を促進しています。（写真は晴山地域公民館の活動の様子）



平成28年度の実績	
実施団体数	31 団体
参加人数	約 2400 人
実施回数計	92 回
奨励金交付額計	2,788,426 円
資源回収量	357,433 kg



ごみ集積所設置への補助

町ではごみ収集時の衛生管理をより良くするために、ごみ集積所を設置、建て替えを行おうとする地区に対して補助を行っています。



平成28年度の実績	
設置件数	3件
補助金交付額計	163,990円

御所湖の清掃活動

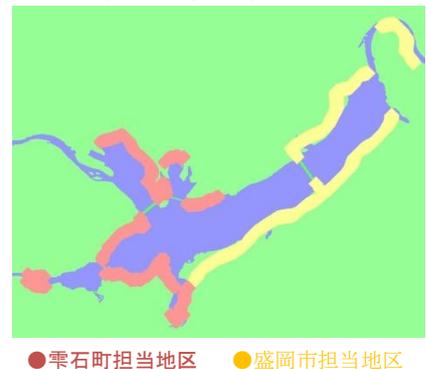
6月5日、10月2日に御所湖周辺の統一清掃が開催されました。毎年、春と秋に行われていて、今年は約1,368人が参加しました。

清掃活動の様子



参加団体	
安庭白鳥の会	駅前子供会
御所湖・町場園地を活用しよう会	黒沢川子供会
雫石川漁業協同組合	湖水会
天寿会	雫石町婦人会
長根子供会	結っこの会
元御所五月会	
その他、盛岡11団体	

御所湖清掃範囲



保育施設での環境学習

子どもたちが環境への興味を持ってもらうきっかけ作りとして、絵本や紙芝居を使った環境学習を行いました。



参加保育施設	
御明神保育所	西根保育所
橋場へき地保育所	大村へき地保育所
七ツ森保育所	御所保育園
西山保育園	雫石保育園

図書館環境企画展

6月の環境月間では、図書館で環境展を開催し、環境に関する本を展示しました。



小学生の環境学習

町内の小学校では、環境学習の一環として栗石リサイクルセンターと滝沢市のごみちゃんセンターの見学をしています。



見学を行った学校
七ツ森小学校
下長山小学校
御明神小学校
栗石小学校

中学生の国道清掃

栗石中学校3年生が毎年国道46号の清掃活動を行っています。(5月30日)



花と緑のまちづくり

住民が主体となった地域の特性を生かした景観づくりが進められ、花と緑の潤いのある空間が形成されました。(国道46号のフラワーロード植栽ほか)



資源回収拠点の設置

資源を無駄にしないため、町では使用済み食用油と古着の拠点回収を行っています。平成28年度は、まちおこしセンターに古着回収BOX拠点を1ヶ所増設しました。



古着回収量	
平成25年度	2,310 kg
平成26年度	3,020 kg
平成27年度	2,280 kg
平成28年度	2,280 kg

《回収ボックス設置場所》

雫石公民館 御所公民館
 御明神公民館 西山公民館
 雫石町役場 しずく×CAN



使用済み食用油回収量	
平成25年度	2,209 ㍓
平成26年度	2,153 ㍓
平成27年度	1,939 ㍓
平成28年度	2,159 ㍓

《使用済み食用油拠点回収場所》

雫石町役場駐輪場 雫石町健康センター
 雫石公民館 福祉作業所かし和の郷
 ジョイス雫石店 ビッグハウス雫石店
 御所公民館 エコープ御所店
 鶯宿温泉観光協会 高橋酒店
 西山公民館 なかゆ食品
 プチマート井上 御明神公民館
 セツ森もりもりクラブ



油漏れ事故の対応

油漏れが発生した場合はすぐに現場に向かい、特殊な吸収材、中和剤を使って汚染拡大防止に努めています。



不法投棄

毎年、町内で不法投棄が発生しております。町では不法投棄監視員によるパトロールなどの対策をしています。



狂犬病予防集合注射

毎年5月に町内各地点で犬の狂犬病予防注射を行っており、今年度は約400頭に予防注射を行いました。

4月下旬に町内の飼い主さんへお知らせの色付きハガキを送るなど、確実に接種していただくようお願いしています。



オオハンゴンソウの駆除

環境省、網張ビジターセンター、雫石町が共同で十和田八幡平国立公園岩手地域における特定外来生物オオハンゴンソウの駆除を実施しました。

(滝ノ上園地 平成28年8月19日 奥産道 平成28年9月9日)



平成 28 年度 環境事業報告書
環境を守り育てるまち しずくいし